

【延納願記入例】受付期間：2024年9月9日～10月25日

A4サイズで印刷してください。

延納手続き後、改めて振込用紙の送付・案内は致しません。

納入期限を厳守の上、振込用紙を利用し納入してください。

※提出いただいた書類に確認事項・不備などがあつた場合、学生本人にUNPAで連絡いたします。

③

●学則により、当初の納入期日より最長3か月の納入猶予が認められます。

(今年度の場合…前期7/25、後期1/27)

延納期限より前に納入していただいても問題ありませんが、最長3ヶ月よりさらに遅らせることはできません。

⑤必ずどちらかを✓してください。

高等教育の修学支援新制度申込者は、支援区分決定後に差額分の納付書を発行いたします。

延 納 願

①(西暦) 2024 年 9 月 10 日

宮城学院女子大学学長 殿

学芸 学部 英文 学科・科

専攻 4年B組

学籍番号 4121001 番

②

氏 名 宮城 花子 印

連帯保証人 宮城 太郎 印

※署名は各々本人の直筆、捺印は別々の印鑑

※連帯保証人は、保護者または学費負担者の方

下記の理由により、授業料等校納金の延納について許可いただきたく、お願いいたします。

記

(西 暦) 2024 年度 (前 期 ・ 後 期) 分

③ 納 入 期 日 : (西暦) 2025 年 1 月 27 日 迄 納入

④ 理 由 : 父親の会社が倒産し、現在転職先を探している状況です。奨学金の申請をすることも検討していますが期日までの学費納入が難しいため、延納をお認めくださいますようお願いいたします。

⑤

※該当するどちらかの項目の□に必ず✓をし、ご提出ください。

☐ 高等教育修学支援新制度(授業料減免)に申し込みをしていない

☐ 高等教育修学支援新制度(授業料減免)に採用もしくは支援区分の見直しが決定した際、授業料減免額を校納金へ充当し差額を納入することを希望する

①提出日をご記入ください。

②

●氏名・連帯保証人とも各々が直筆で署名、捺印をお願いします。

●印鑑はシャチハタ以外でそれぞれ別のものをご使用ください。

④猶予を希望する具体的な理由を必ずご記入ください。

【分納願記入例】 受付期間：2024 年 9 月 9 日～10 月 25 日

A4 サイズで印刷してください。

分納願提出後、分納用振込用紙を作成完了次第、学生へ UNIPA にて連絡いたします。

納入期限を厳守の上、振込用紙を利用し納入してください。

※提出いただいた書類に確認事項・不備などがあった場合、学生本人に UNIPA で連絡いたします。

④

●納入期日から 3 か月以内（今年度の場合は、前期 7/25、後期 1/27）に全額納められる計画を立ててください。

●分割分納回数は各期 4 回までです。
（回数毎の金額に指定はありません。）

⑥高等教育の就学支援新制度申込者は、支援区分決定後に差額分の納付書を発行いたします。

分 納 願

② (西暦) 2024 年 9 月 10 日

宮城学院女子大学学長 殿

学芸 学部 英文 学科・科

専攻 4 年 B 組

学籍番号 4 1 2 1 0 0 1 番

氏 名 宮城 花子 印

② 連帯保証人 宮城 太郎 印

※署名は各々本人の直筆、捺印は別々の印鑑

※連帯保証人は、保護者または学費負担者の方

下記の理由により、(西暦) 2024 年度、(前期 後期) 分授業料等校納金の分割分納について許可いただきたく、お願いいたします。

記

③ 理由：父の会社が倒産し、転職活動中です。奨学金の受給を検討していますが、期日までの納入が難しいため、分納をお認めください。

月 割 分 割	納 入 日	納 入 金 額
1 回 目	⑤ 2024 年 10 月 25 日	100,000 円
2 回 目	2024 年 11 月 25 日	100,000 円
3 回 目	2024 年 12 月 25 日	100,000 円
4 回 目	2025 年 1 月 27 日	165,000 円
合 計 納 入 金 額		465,000 円

④ ⑥ ※該当するどちらかの項目の□に必ず✓をし、ご提出ください。

□高等教育修学支援新制度(授業料減免)に申し込みをしていない

□高等教育修学支援新制度(授業料減免)に採用もしくは支援区分の見直しが決定した際、授業料減免額を校納金へ充当し差額を納入することを希望する

①提出日をご記入ください。

②

●氏名・連帯保証人（保護者または学費負担者）は直筆でご記入ください。
●印鑑はシャチハタ以外でそれぞれ別のものをご使用ください。

③猶予を希望する具体的な理由を必ずご記入ください。

⑤ 1 回目の納入日は納入期日（前期 4/25、後期 10/25）以降の日付でご記入ください。
※納入期日前の分納はできません。

以上

延 納 願

(西暦) 年 月 日

宮城学院女子大学学長 殿

学部 学科・科

専攻 年 組

学籍番号 番

氏 名 ㊟

連帯保証人 ㊟

※署名は各々本人の直筆、捺印は別々の印鑑

※連帯保証人は、保護者または学費負担者の方

下記の理由により、授業料等校納金の延納について許可いただきたく、お願いいたします。

記

(西暦) 年度 (前 期 ・ 後 期) 分

納 入 期 日 : (西暦) 年 月 日迄 納入

理 由 :

以上

※該当するどちらかの項目の□に必ず✓をし、ご提出ください。

□高等教育修学支援新制度(授業料減免)に申し込みをしていない

□高等教育修学支援新制度(授業料減免)に採用もしくは支援区分の見直しが決定した際、授業料減免額を校納金へ充当し差額を納入することを希望する

分 納 願

(西暦) 年 月 日

宮城学院女子大学学長 殿

学部 学科・科

専攻 年 組

学籍番号 番

氏 名 ㊞

連帯保証人 ㊞

※署名は各々本人の直筆、捺印は別々の印鑑

※連帯保証人は、保護者または学費負担者の方

下記の理由により、(西暦) 年度 (前 期 ・ 後 期) 分授業料等校納金の月割分納について許可いただきたく、お願いいたします。

記

理由 :

月割分納	納 入 日	納 入 金 額
1 回 目	年 月 日	円
2 回 目	年 月 日	円
3 回 目	年 月 日	円
4 回 目	年 月 日	円
合 計 納 入 金 額		円

以上

※該当するどちらかの項目の□に必ず✓をし、ご提出ください。

☐ 高等教育修学支援新制度(授業料減免)に申し込みをしていない

☐ 高等教育修学支援新制度(授業料減免)に採用もしくは支援区分の見直しが決定した際、授業料減免額を校納金へ充当し差額を納入することを希望する